

5/21 4年生 算数「テスト直し」でふりかえり

 今日のテーマ

テストの点よりも、"どう成長したか"を見つけよう！

昨日の部会での話「学び方の振り返り」をテスト直しでやってみました。

○ふりかえりの型を提示

ふりかえり（セーブ）

-  成功した、うまくできたこと。
-  失敗した、まちがえた、できなかったこと。
-  つぎは、どうするか？（計画・方法・時間）
-  分かったこと、大切だと思ったこと。
-  なぜ？どうやって？ 疑問？ 不思議？
-  「進化」「レベルアップ」したこと。

○テスト直しとつなげる

①テストを返してもらった際、まず気になるのは、点数。

合格ラインは、80点（もちろん軽々超えていける児童もありますが、まずは80点は内容理解や技能がおおよそできているということを言語化してあげたいです。その上で、よりレベルを上げていくことも大事）

そして、その80点だけにこだわらず、前の自分と比べてどうだったか？こそ大切にしたいですね。50点だった児童が70点取れるようになったのは、まちがいなく成長なので、そこも価値づけたいです。

②プラス（）できた、成長の確認

丸になっている問題、前はできなかったけど、できた問題を見ていきました。

→そこに成長やできたの実感を持たせたいです。

③マイナス（）「まちがい、うまくいかない」を「できた！」に

まちがいの種類を分析（問題がわからなかった、やり方がわからなかった、時間が足りなかった？）

→それを改善していくことで、同じく成長を実感、自信につなげたいです。

④⇒(次にどうする?)改善点

○ふりかえりと学び直し

まずは、テスト直しをします。その際、友だちに声を掛ける児童もいれば、教科書を見直す児童、先生に聞きに来る児童、もう一度自分で解き直す児童とさまざま。

終わった後、友だちに教えにいく児童、キュービナで復習し直す児童。

10分しか時間を取らなかったため、十分な学び直しにならなかった児童もいましたが、「1週間後にもう一度、再テストチャレンジをするから、自分でどうするか考えてやってみよう」と声掛け。

○全体でふりかえり共有

時間のこと、解き方(ミスの仕方、どうしたらいいか)、なぜ間違えたのかなど、まだまだふりかえり慣れをしていない様子でしたが、今後ちょっとしたタイミングでこうした習慣をつけていくことで、児童の学び方がレベルアップしていくように思います。

